

第2期愛知県循環器病対策推進計画の推進について

1 「第2期愛知県循環器病対策推進計画」について

(1) 概要

本県における循環器病対策を総合的に推進するため、「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」（平成30年法第105号）第11条第1項の規定による都道府県循環器病対策推進計画として、国の「第2期循環器病対策推進基本計画」を踏まえ策定した。

- ・ 計画期間：2024年度から2029年度まで（6年間）
- ・ 進行管理：愛知県循環器病対策推進協議会において、計画推進のための協議や目標達成に向けた進行管理を行う。

<計画期間中のスケジュール>（塗りつぶしは県及び国の各計画期間を示す）

年度	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
県				中間評価			次期計画策定
国			中間評価	中間報告書公表		次期計画策定	

(2) 施策体系

全体目標 2040年までに3年以上の健康寿命の延伸、年齢調整死亡率の減少

基本方針（Ⅰ） 循環器病予防に関する取組の推進

- (1) 循環器病の予防や正しい知識に関する普及啓発
循環器病の予防に必要な知識の普及啓発
循環器病の症状や発症時の対応に関する普及啓発
- (2) 健診の推進
特定健康診査・特定保健指導の実施率向上のための取組の推進
健診結果を活用した生活習慣病の発症予防・再発予防・重症化予防の取組の推進

基本方針（Ⅱ） 保健、医療及び福祉サービスの切れ目ない提供体制の整備

- (1) 循環器病に係る医療体制整備の推進
 - ① 救急搬送体制の整備 ② 医療提供体制の整備
- (2) 循環器病患者等を支えるための多職種連携の推進
 - ① 循環器病の療養に関する適切な情報提供及び相談支援の推進
 - ② ライフステージに応じた循環器病対策の推進
 - ア 小児期・若年期：小児から成人までの切れ目ない医療体制の整備や支援の充実
 - イ 働く世代：仕事と治療の両立支援の推進
 - ウ 高齢期：地域包括ケアに係る取組の推進、緩和ケアの推進
 - ③ 急性期から回復期・維持期までの切れ目ない支援体制

2 「第2期愛知県循環器病対策推進計画」の進捗状況について

(1) 進捗状況の評価基準

以下のとおり達成率を算出し、基準により判定。

※愛知県の健康増進計画「第3期健康日本21 あいち計画」の評価方法と同様。

$$\text{達成率 (\%)} = (\text{直近値} - \text{策定時の値}) / (\text{目標値} - \text{策定時の値}) \times 100$$

表. 判定基準

区分	判定基準	達成率
A	目標を達成	100%以上
B	策定時より改善	10%以上100%未満
C	変化なし	-10%以上10%未満
D	策定時より悪化	-10%以下
E	判定ができない	—

ただし、基本方針（Ⅱ）（1）目標指標は、目標値を設定していないため、判定は「A：策定時より増加（または減少）、C：変化なし、D：策定時より減少（または増加）」とする。

(2) 進捗状況

資料 1-2 のとおり。

3 循環器病対策の主な取組（2025年度県事業）について（詳細は資料 1-3 のとおり）

基本方針（Ⅰ）循環器病予防に関する取組の推進

(1) 循環器病の予防や正しい知識に関する普及啓発

① 食生活について

ア 食生活改善に関する普及啓発

2025年度実績

- ・野菜摂取及び減塩のポスターの配付等（2025年8月から9月）
配布先：市町村、保育園等
- ・食育ネットあいちへのコラム掲載
- ・アプリ「あいち健康プラス」のお知らせ通知



イ 自然にバランスの良い食事が選択できる食環境づくり

(ア) 保健所による食環境づくり支援

2025年度実績（予定）

宅配及びスーパー利用者が家庭で手軽に食べられる野菜や減塩の商品を購入できる取組、給食利用者が野菜摂取や減塩に考慮された食事を選択できる取組 等

(イ) 食環境づくり研修会の開催

2025 年度実績

冬頃に 1 回開催予定

ウ 食育推進協力店登録事業

健康に配慮したメニューやサービス提供等に取り組む「食育推進協力店」を関係団体等に周知し、登録促進を図る。

登録区分：健康メニュー提供施設（バランスメニュー、塩分控えめメニュー等）

健康サービスを提供施設（減塩の食品・調味料を選択できる等）

栄養成分表示を実施する施設（食塩相当量を必須表示）

2025 年度実績

- ・事業の啓発、店舗の登録促進
- ・保健所による飲食店等を対象とした講習会開催
- ・食育推進協力店の情報を発信する Web サイトの公開と機能の拡充



②喫煙について

ア 世界禁煙デー、禁煙週間にあわせた普及啓発

2025 年度実績

- ・FM AICHI「AICHI SATURDAY TOPICS」(2025 年 5 月 17 日 (土) 放送)
- ・電車内・駅構内の放送（愛知環状鉄道、愛知高速鉄道、豊橋鉄道、名古屋臨海高速鉄道）
- ・愛知県庁西庁舎内の懸垂幕の掲出（2025 年 5 月 30 日から 6 月 6 日まで）
- ・各保健所における啓発資材の配付
- ・アプリ「あいち健康プラス」のお知らせ通知

イ たばこ・受動喫煙対策講習会

企業、自治体の禁煙指導に従事するたばこ対策担当者を対象に講習会を開催する。

2025 年度実績

冬頃に 1 回開催予定

ウ 歯科診療所における禁煙支援

2025 年度実績

歯科保健医療関係者対象の禁煙支援に関する研修の開催予定（12 月）

③運動について

ア あいち健康マイレージ事業

県民が健康づくりに繋がる取組を実践することにより、マイレージ（ポイント）を獲得でき、一定以上のマイレージ獲得者には県内の協力店で様々な特典やサービスが受けられる優待カード「MyCa（まいか）」を交付する。

2025 年度実績（2014 年 9 月から実施）
優待カード発行:43,008 枚（2025 年 3 月末時点）
協力店舗数:2,491 店舗（2025 年 10 月末時点）

【健康マイレージ連携アプリ「あいち健康プラス」の運用】

県民の方が健康づくり*に取り組むことにより、アプリ内でマイレージ(ポイント)を貯め、あいち健康マイレージ事業の優待カード「MyCa（まいか）」の表示が出来る。歩数イベントの参加、協賛品が当たる年末抽選応募、お知らせ配信の受け取りが可能。
※健康づくり：日々の歩数記録、健康目標の設定、体重・血圧の記録

2025 年度実績（2019 年から実施）
アプリ導入：企業版 928 企業・団体（2025 年 9 月末時点）
市町村版 37 市町村（2025 年度）
ユーザー数：94,182（2025 年 9 月末時点）
月間歩数イベントの開催：3 回（9 月、11 月、2 月）
↳目標達成者（1 日平均 8,000 歩以上）は抽選でクオカードが当たる

④循環器病の知識や発症予防・再発予防・重症化予防のための普及啓発

ア リーフレットの配布

2025 年度実績

「実はそれ循環器病なんです」

作成：2023 年 3 月

配布：市町村、企業、薬局（約 3 万部）

「ほうっておかないで！高血圧」

作成：2025 年 3 月

配布：市町村、企業、薬局（約 1 万部）



イ 循環器病対策研修会

企業、自治体の健康管理担当者を対象に、循環器病の発症・重症化予防に関する研修会を開催する

2025 年度実績
冬頃に 1 回開催予定

ウ 糖尿病指導者養成研修

県内の小中学校、高等学校、特別養護学校の教諭、養護教諭を対象に、学童期から思春期の生活習慣病予防のための、糖尿病をはじめ生涯にわたる健康の保持増進のための食生活や運動習慣に関する研修会を開催する。

2025 年度実績

動画配信による研修

2025 年 12 月 19 日（金）～2026 年 1 月 30 日（金）

エ その他の啓発

イベント	日付	啓発
世界禁煙デー	6/6	あいち健康プラスでお知らせ
心臓ハートの日	8/10	〃
世界脳卒中デー	10/29	〃、本庁舎ライトアップ
世界糖尿病デー	11/14	〃

(2) 健診の推進

ア 特定健診・特定保健指導の普及啓発

2025 年度実績

県内の企業等と協力し受診率向上のための普及啓発

- ・名古屋グランパス等の協力による啓発：啓発グッズ（ウェットティッシュ）の作成、配布（4,000 個）
 - ・大型小売店舗等でのポスター*掲示：ユニー、スギ薬局
- ※全国健康保険協会愛知支部、健康保険組合連合会愛知連合会、愛知県、名古屋市が共催している、
「令和 7 年度健診ポスターコンクール」で選出。

イ 特定健康診査等指導者養成研修

保健指導を行う医療保険者の保健師・管理栄養士等に標準的な健診・保健指導に関する研修会を開催する。

2025 年度実績

動画配信による研修

知識技術編：2025 年 10 月 24 日（金）～2025 年 11 月 28 日（金）

基本方針（Ⅱ）保健、医療及び福祉サービスの切れ目ない提供体制の整備

（１）循環器病に係る医療体制整備の推進

ア 「傷病者の搬送及び受入れの実施に関する基準（実施基準）」の運用

2025 年度実績

救急搬送対策協議会を 2 回開催（12・3 月）

イ 県内の在宅医療の推進を図るため、在宅医療に関する課題、対策等を検討

2025 年度実績

在宅医療推進協議会を 1 回開催（予定）

ウ リハビリテーション情報センター

2025 年度実績

県内のリハビリテーション実施施設の情報発信、啓発冊子の配布 等

エ 地域包括ケアの推進

2025 年度実績

- ・市町村への助言者派遣及び市町村職員等を対象とした研修会（予定）
- ・保健、医療、福祉関係者の連携強化に資する調査及びシンポジウム

（1 回、1 月）

（２）循環器病患者等を支えるための多職種連携の推進

ア 多職種連携の推進

2025 年度実績

- ・地域の医師をはじめとする医療介護従事者を対象とした研修（3 回、11～12 月）
- ・薬剤師在宅医療対応研修 多職種連携力向上研修（2 回、10・1 月）
- ・病院関係者及び在宅歯科医療従事者対象の研修（11 回、11～2 月）
- ・訪問看護ステーション・医療機関に勤務する看護師の相互研修（3 回、7～8 月）

イ ライフステージに応じた循環器病対策の推進

2025 年度実績

- ・小児在宅医療に従事する医師向け研修（1 回、10 月）
- ・医療的ケア児等への支援の総合調整に必要な専門知識やスキルを習得するための養成研修（1 回、8～9 月（全 4 日間））
- ・治療と仕事の両立支援を促進するための中小企業向けセミナー（1 回、12 月）及び専門家派遣による個別相談（10 回）の実施
- ・医師、看護師等、在宅医療に関連する多職種を対象とした ACP 研修

（1 回、3 月）